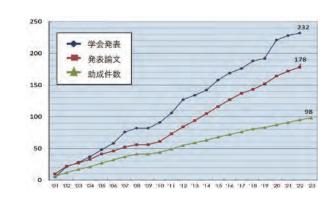
基本的な考え方

当社は「企業市民」としての役割を自覚し、社会貢献活動を通じて、トライボロジー研究の発展と地域社会への貢献に努めてまいります。



トライボロジー研究への貢献

当社は、創業以来多くのトライボロジーの権威の方々に支えられてき た恩恵に対する感謝の形として、2000年10月に「大豊工業トライボロ ジー研究財団(Taiho Kogyo Tribology Research Foundation、 略称TTRF)」を設立し、全世界のトライボロジーの研究開発支援なら びに啓蒙に寄与し、発展に貢献してきました。



2024年4月17日にはTTRFと大豊工業共催で「第7回自動車 のトライボロジーに関する国際シンポジウム」を名古屋国際会 議場で開催しました。140名を超える参加者を迎え「カーボン ニュートラルに向けてパワートレインの『潤滑油』を考える」を テーマに、高度な情報交換と産学連携の強化につながる活発 な討議を行うことができました。



第7回自動車のトライボロジーに関する国際シンポジウム

地域への貢献

● 主な社会貢献活動

時期	主な社会貢献活動
4~6月	・ひかりの丘活動 ・桜(苗木)の植樹 ・農業ボランティア(3回/年) ・地域を花で飾ろう
7~9月	・障がい者交流ダーツ大会 ・矢並湿地保全活動 ・豊田少年少女発明クラブ(通年) ・社内献血活動
10~12月	・御嵩町森林ボランティア・・宝町ひかりの丘まつり・むもん祭り・松竹梅寄せ植え鉢製作・豊田マラソン
1~3月	・二十歳のつどい ・社内献血活動 ・可児川クリーンキャンペーン ・矢並湿地保全活動
海外拠点 での活動	・地域の福祉団体へお米の寄贈(TCK) ・地域の幼稚園へのプレイマットの寄贈(TCT) ・国際支援団体へ車いすの寄贈(PTN) ・福祉施設で餃子作りボランティア(TCY) 他